

森林セラピー通信
森のたより
(一社)飯南町観光協会
☎76-9050

高知県津野町からの視察団

2月5日、6日に、中四国ブロックセラピー基地の高知県津野町から視察団がいらつしやいました。

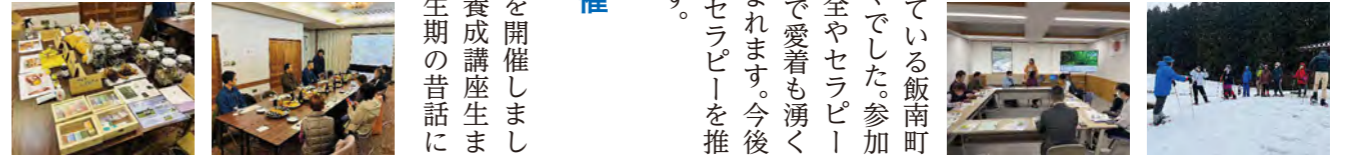


津野町は、高知県の北西・四国山脈に位置し、石灰岩が溶けてできた凹凸のある地形「カルスト台地」が特徴の町です。全国セラピー基地の中でも最も標高の高いセラピー基地としても有名で、ロードのある天狗高原は見晴らし抜群です。視察1日目はあいにくの雨でしたが、次第に雪に変わり、予定通りスノーシューを体験。同じく雪の積もる津野町の新たなアクティビティの参考になればと思います。

2日目は、両町の事例紹介や意見交換会を行いました。津野町では、世にも珍しい四国カルスト目当てに観光客が激増し、自然環境や景観などに影響を及ぼす「オーバーツーリズム」への対策が課題としてあるようです。チップ敷にガイド以外の参加者を募るなどしている飯南町の事例に、皆さん興味津々でした。参加者も巻き込んで、景観保全やセラピーロードの修繕を行うことで愛着も湧くでしょうし、一体感が生まれます。今後切磋琢磨しながら森林セラピーを推進していきたいと思っています。

遅まきの新年会を開催

2月4日には、新年会を開催しました。当日はベテランから養成講座生まで参加。森林セラピー創生期の昔話に花が咲きました。また、今後のオプショナルプランのアイデアが10個も出てくるなど、流石はガイドさん。「もっとうしろいい！」や「やってみよう」「これが代用できるのでは？」など、活発な意見交換に今後が楽しみなひと時でした。



文化を感じるまちへ 飯南町文化協会

事務局(教育委員会内) ☎76・3944

飯南町文化協会に加盟している団体の活動を紹介します。本コーナー最後の今月は、事務局からのお知らせです。

これまで飯南町文化協会加盟の20団体(休止団体を除く)を紹介してきました。興味のある団体はありましたか？

文化協会では、加盟団体の活動だけでなく、所属している人同士での交流も行っています。令和5年度の活動では、参加希望者で視察研修を実施。奥出雲町の「多根自然博物館」や、安来市の「加納美術館」を訪れました。多根自然博物館では恐竜の化石や宝石が、加納美術館では人形や水墨画が展示され、二つの作品に参加者も笑みを浮かべながら鑑賞していました。

3月10日(日)には、来島交流センターで「文化協会交流会」を開催します。交流会では、団体の発表や作品の展示などが盛りだくさん。興味があれば、ぜひお越しください(※申込不要)。また、文化協会に興味がある人は、文化協会事務局にご連絡ください。



「秀峰写真クラブ」の展示(令和4年度交流会)



「鳥根オカリナこもれび」の演奏(令和4年度交流会)

短歌

頓原公民館短歌教室 一月詠草



年の瀬に旧知の友と飲む酒は八十路の坂を越える礎
安部 徳則

牡鹿のみごとなる角残しつつ解体処理は敬意をほらい
石川 隆

とりあえず辰の背中に跳び乗りて進んでみよう！決めた初春
大野 順子

何気なく車内で聞く出雲弁つい微笑んで心ほのぼの
奥田 博昭

団塊の世代の我ら仲間入り後期高齢さあ折り返し
景山 牧栄

暖冬の師走半ばに安堵して一夜の雪に慌てふためく
景山 稔

年始客十数名をお持て成す昭和の正月浮かび懐かし
片岡 千鳥

一言を添える友への年賀状お元気ですか又会いましょう
塩田美代子

築に入り早や冬眠か池の鯉姿見えねど尾鱭の動く
千葉トミエ

見上ぐれば雲間にのぞく昼の月ゆつくり行けと諭されしごと
本間 啓美

木枯らしが空を鳴らして吹き乱れ雪の嵐を呼び込まんとす
烏田 勝信

今日の人権標語

令和4年度 「家族でつくる人権標語」優秀作品から

なんでなの？
同じ人間 戦うの

赤名小学校 4年 倉橋 依未さん
赤来中学校 1年 倉橋 沙和さん
家族名 直之さん

標語に込められた想いをみんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

やすらかに 1月届出分

お名前	親族	地区
那須 好治様 (66)	田村昭雄	川西
松田 習様 (86)	ユキコ	上来島
三上 久富様 (91)	勝人	上赤名
金藤 朋治様 (95)	正道	赤名
安部 順子様 (96)	孝	川西
中岡 克海様 (86)	恵	上来島
藤原 政子様 (100)	横路盛男	野萱
石田 文子様 (95)	秀夫	敷波

今日の表紙

「野球しようぜ！体験会」
鋭いスイングで打球を飛ばすワイルドボアーズの渡部琉生さん(下来島)。この日は、野球体験会に参加しました。
体験会は大谷翔平選手から町内小学校に併せ開催。今回の寄贈をきっかけに、広く子どもたちがスポーツに触れる機会を作っていきます。

